

User's Manual

ユーザーズマニュアル

DrivePro 200

ドライブレコーダー



(ファームウェア v2.0 以降向け)

 **Transcend®**

目次

1. はじめに 	2
2. パッケージ内容 	2
3. 特色 	4
4. システム動作条件 	4
5. 安全のための使用上の注意 	5
6. ご使用する前に 	7
■ 各部名称.....	7
■ microSD カードの取付け.....	8
■ DrivePro の取付け	9
■ 電源への接続.....	10
■ 録画時の画面表示	11
■ 機能ボタン	11
■ 日付と時間の設定	12
7. 録画 	13
■ 緊急録画.....	13
8. 動画再生とフォト表示 	15
■ 動画再生 / フォト表示	15
■ 録画/フォトファイルの削除	16
■ 録画ファイルの保護.....	16
■ ビデオ出力	17
9. 設定 	17
■ メニュー項目.....	18
10. DrivePro New App の使い方 	21
■ DrivePro New App のダウンロードとインストール.....	21
■ DrivePro への接続.....	21
11. DrivePro Toolbox™ ソフトウェア 	22
12. コンピュータへのファイル転送 	23
13. トラブルシューティング 	26
14. 仕様 	28
15. リサイクルと環境への配慮 	29
16. Federal Communications Commission (FCC) Statement	30
17. 保証規定 	31
18. GNU General Public License (“GPL”) Disclosure.....	32
19. End-User License Agreement (EULA)	32

1. はじめに |

トランセンドのDriveProをご購入いただき誠にありがとうございます。この製品は運転中の外部映像をリアルタイムで記録するドライブレコーダーです。車のフロントガラスに取り付けることで160°のワイドアングルレンズでフルHD 1080Pの映像を記録し、データはmicroSDカードに保存されます。付属の16GB microSDカードを使用した場合、約2時間のフルHD録画が可能です。また、Wi-Fi機能も搭載しているので、iOSやAndroid機器専用アプリのDrivePro New Appを使用して録画映像のライブビューを確認、DriveProの機能の管理、録画ファイルの再生が行えます。ご使用する前にこのユーザーマニュアルを参照ください。

2. パッケージ内容 |

DrivePro のパッケージには以下が同梱されています。:

- DrivePro 本体



- 粘着シールブラケットもしくは吸盤ブラケット



- カーアダプタ



- 16GB microSD カード



*2 年保証

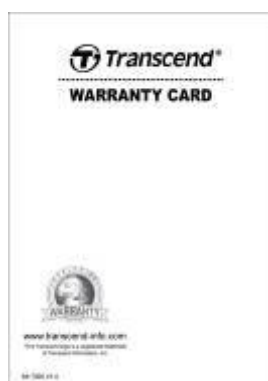
■ ビデオケーブル



■ Quick Start Guide (クイック操作ガイド)



■ Warranty Card (保証書)



3. 特色 |

- フル HD 1080P 録画(30fps の解像度)
- 2.4 インチのカラー液晶パネル搭載
- 160 度のワイドアングルレンズ
- 16GB microSD カード付属
- モバイル機器から DrivePro を操作できる Wi-Fi 機能
- Hi-Speed USB 2.0 コネクタ搭載
- ビデオ出力ポート経由で録画データをテレビで再生可能
- .MOV ファイル形式で録画
- 内蔵マイク
- 内蔵スピーカー
- 13 言語で表示対応

4. システム動作条件 |

DrivePro を USB ポート搭載のデスクトップまたはノートブックコンピュータに接続するのに必要なシステム環境で、以下のいずれかのオペレーションシステム

- Windows Vista®
- Windows® 7
- Windows® 8
- Windows® 10
- Mac® OS X 10.8.2 以降
- Linux® Kernel 2.6.38 以降

以下は専用アプリの DrivePro New App を利用するのに必要な環境です。

- iOS 8.0+の iOS 搭載機器
- Android 4.0+の Android 搭載機器

5. 安全のための使用上の注意 |

以下の安全のための使用ガイドラインは**重要です!** 記述に従って使用者の安全を確保し、DrivePro 自体の損害を受けぬように正しくご使用ください。

■ 通常の使用

- 車内に設置ください。
- 走行中、運転者は DrivePro や DrivePro New App の操作や画面の注視をしないでください。このような行為は道路交通法第 71 条への違反となり処罰の対象となります。運転者が操作する場合は必ず安全な場所に停車してから操作してください。
- 走行中に緊急録画ボタンを押すなどの操作をしないでください。
- DrivePro は連続で映像を記録しますが、全ての状況において映像の記録を保証するものではありません。
- DrivePro は事故の証拠として効力を保証するものではありません。
- DrivePro の故障や本製品使用によって生じた損害、および記録された映像やデータの消失、損傷、破損による損害について弊社は一切責任を負いません。
- DrivePro によって録画した映像は使用方法によっては被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますが、弊社は一切の責任を負いません。
- DrivePro の動作を確かめるための急ブレーキなど、危険な運転は絶対にしないでください。
- 録画条件により、録画のコマ数が変わる場合があります。
- LED 式信号機は点滅して撮影される場合や色の識別ができない場合があります。その場合、前後の映像や周辺の車両状況から判断してください。それにより発生した損害について弊社は一切の責任を負いません。
- DrivePro を非常に高温または低温な環境下で使用しないでください。また、直射日光が当たる場所、暖房機器の近く、湿度やほこりの多いところに保管しないようにしてください。
- 水や他の液体が DrivePro にかからないようにしてください。
- 気温の低いところから高いところへ移動すると、本体内に結露が生じることがあります。故障や発熱の原因となりますので、そのまま使用し続けしないでください。
- カメラのレンズが汚れている場合は柔らかい布で軽く拭いてください。
- 塗装面を傷めるため、ベンジンやシンナー等の揮発性の薬品を使用して拭かないでください。
- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- DrivePro は精密機械ですので、静電気や電氣的ノイズ等によりデータ破損/消失が発生することがあります。その場合は作動しません。
- 万一、破損した場合は、すぐに使用を中止してください。
- 感電や故障の原因となりますので本体及び同梱品を分解等しないでください。
- 強い磁場や振動がある場所で DrivePro を使用しないでください。
- 別のカーアダプタを使用した場合、動作の保証ができませんので必ず付属の専用カーアダプタを使用してください。
- 車によってはエンジンを止めた後もシガーソケットから電源供給を行うことがあります。その場合はバッテリーの消耗を抑え、予期せぬ問題を防ぐために、エンジン停止後またはアイドリング状態時にシガーソケットからカーアダプタを外すなどしてください。

- 事故発生時は録画データが上書きされないように microSD カードを保管してください。
- 液晶パネルの表示部を強く押したり、先の尖ったもので扱わないでください。
- サングラス等を通して液晶パネルを見ると偏光特性により表示が見えなくなることがあります。
- 周囲の温度が高くなると液晶パネルの表示部が黒くなる場合がありますが、これはパネルの特性であり、故障ではありません。
- 液晶パネルは精密度の高い技術で製造されており、99.99%以上の有効画素数がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があることをご了承ください。
- microSD カードの挿抜時は本体に電源供給がされていないことを確認してください。
- microSD カードは必ず DrivePro でフォーマットしてください。
- ワイドアングルレンズを使用しているため、映像にゆがみや影が生じることがあります。これはレンズの特性によるもので故障ではありません。

■ 取付け位置

- DrivePro はドライバの視界を遮ったり、エアバッグの作動を妨害しない位置に取り付けてください。また、脱落/落下による怪我や事故等を防ぐためにしっかりと取り付け、カーアダプタも確実に接続してください。
- 悪天候時にも鮮明な映像が撮影できるように、DrivePro はフロントガラスのワイパー可動域に取り付けてください。
- 接触不良による火災を防ぐためにシガーソケットやカーアダプタの汚れはよく拭いてください。
- コードを傷つけないよう、無理に曲げたりしないでください。また、カーアダプタを抜くときはコードを引っ張らないようにしてください。
- テレビアンテナの近くで使用すると受信感度の低下、ちらつき、ノイズの原因となる可能性があります。



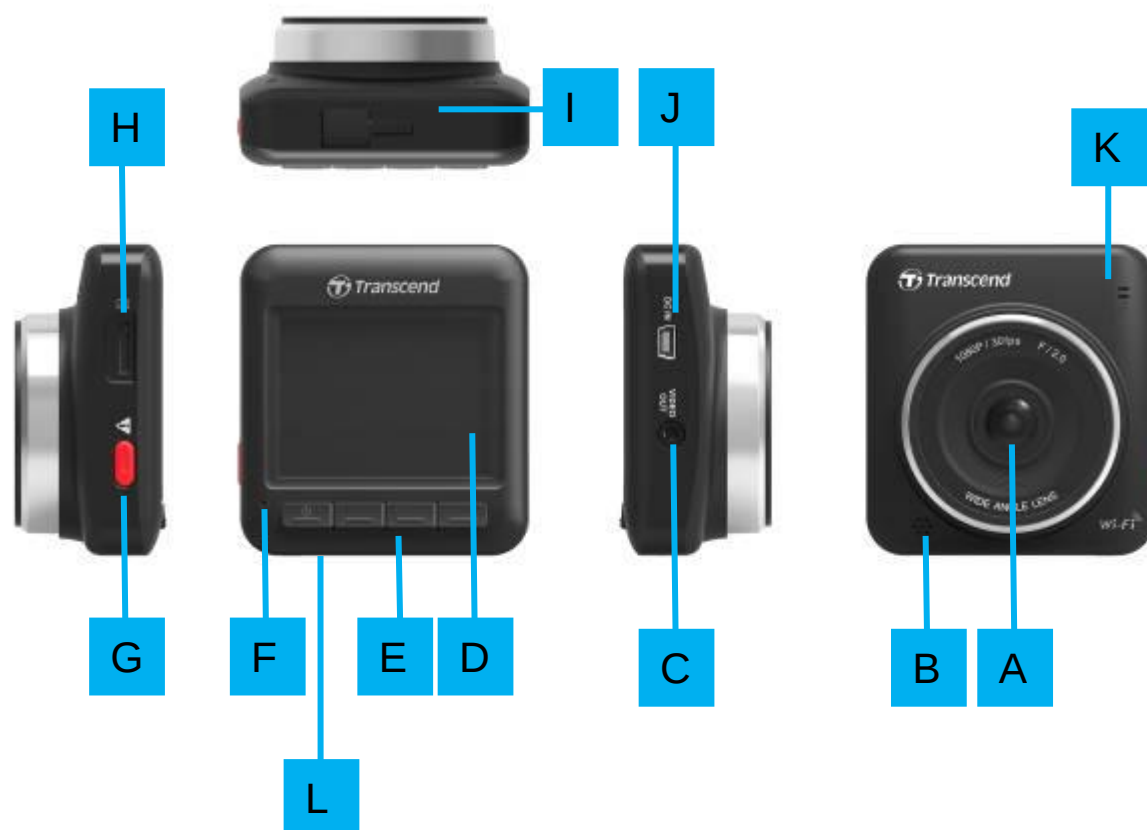
着色フィルムにダメージを与える恐れがありますので、着色ガラスの窓やフィルムが貼られている窓に DrivePro を取り付けないでください。
必ず DrivePro のパッケージに付属されている粘着ブラケットか吸盤ブラケットをご使用ください。

■ データのバックアップ

- トランセンドはデータの損失や損傷には一切の責任を負いません。
定期的にコンピュータやストレージメディアに DrivePro のバックアップをとることをお勧めします。
- 高速データ転送を利用するには、コンピュータの USB ドライバが Hi-Speed USB 2.0 仕様に対応している必要があります。USB ドライバの情報についてはご使用のコンピュータ、またはマザーボードのマニュアルを参照ください。
- microSD カードは消耗品ですので、定期的に新品への交換をお勧めします。長時間使用による不良セクタの発生等が原因で正常に記録できなかったり、カードエラーで使用できなくなることがあります。
- microSD カードの消耗に起因する故障等について弊社は一切の責任を負いません。
- カードリーダーは使用する microSD カードに対応したものを使用してください。

6. ご使用する前に |

■ 各部名称



A	ワイドアングルレンズ
B	内蔵スピーカー
C	ビデオ出力ポート
D	2.4 インチ液晶パネル
E	機能ボタン
F	LED 表示灯
G	緊急録画ボタン
H	メモリーカードスロット
I	ブラケットソケット
J	USB ポート
K	内蔵マイク
L	リセットボタン

■ microSD カードの取付け

録画を開始する前に microSD カードを DrivePro に挿入する必要があります。microSD カードは **MLC** チップベースの容量が 8GB~32GB で Class 10 以上のパフォーマンスがあるものを使用してください。

1. DrivePro 左側面部のメモリカードスロットに microSD カードを挿入します。

注記: DrivePro で新しい microSD カードを使用する場合はフォーマットを行ってください。録画中に設定ボタンを押し、**Format Card (カードをフォーマット)**を選択してフォーマットします。

安定した録画を行うために定期的にメモリカードをフォーマットしてください。DrivePro は 3 か月に 1 度フォーマット・リマインダー機能により、フォーマットを促すメッセージを表示

します。  を押すとフォーマットが始まり、  を押すとフォーマットを実施せずに録画を再開します。

注記: フォーマットを行うとメモリカードに保存されている全てのデータは消去されます。



TS16GDP200 は **FAT32** フォーマットにのみ対応しています。



2. microSD カードを押すとカードスロットから排出され、取り出すことができます。



録画データの損傷や消失を防ぐために、シャットダウン中に **microSD** カードを取り出さないようにしてください。

- メモリカード容量と録画品質に基づく録画可能時間の目安は下表の通りです。

カード容量	フル HD 1080P 30fps	HD 720P 30fps
8GB	1 時間 20 分	2 時間 20 分
16GB	2 時間 40 分	4 時間 40 分
32GB	5 時間 20 分	9 時間 30 分

■ DrivePro の取付け

1. 取り付けブラケットを DrivePro 上部に差し込みカチッと音がするまでスライドさせて固定します。



2. DrivePro を取り付ける位置を決めてフロントガラスを清掃します。撮影範囲の広い映像を録画するためにバックミラー周辺に DrivePro を取り付けることをお勧めします。
3. 吸盤ブラケットの場合はブラケットのレバーを押し倒し、粘着シールブラケットの場合は保護フィルムを剥がし、DrivePro をフロントガラスにしっかりと取り付けて固定します。



4. 調節ノブを反時計回りに回すと緩みますので DrivePro の位置を調節してください。



5. DrivePro の位置が決まったら、調節ノブを時計回りに回して固定します。その場所に DrivePro がしっかりと安全に固定されていることをご確認ください。



■ 電源への接続

注記: DrivePro をシガーソケットに接続する前に microSD カードをメモリカードスロットに挿入してください。



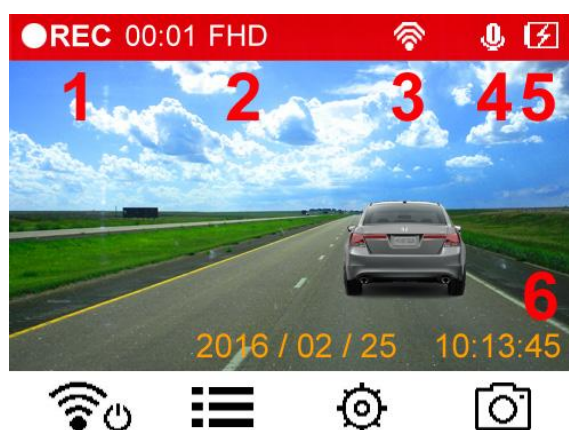
1. カーアダプタのミニ USB 端子を DrivePro の USB ポートに接続します。
2. カーアダプタのもう一方の端子の出力プラグを車のシガーソケットに接続します。
3. 車のエンジンをかけると、DrivePro は自動的に起動して録画を開始します。

注記: 初めて使用する前には日付の設定を行ってください。

車によってはエンジンを止めた後もシガーソケットから電源供給を行うことがあります。その場合はバッテリーの消耗を抑え、予期せぬ問題を防ぐために、エンジン停止後またはアイドリング状態時にシガーソケットからカーアダプタを外すなどしてください。

■ 録画時の画面表示

- ① 録画状態
- ② 動画解像度
- ③ Wi-Fi 接続状態
- ④ マイク録音状態
- ⑤ バッテリー状態
- ⑥ 日付/時間



■ 機能ボタン



モード	A	B	C	D
録画	 電源 / Wi-Fi	 ファイル一覧	 設定	 スナップショット
ブラウズ/設定	 戻る*	 上	 下	OK OK
動画再生	 戻る*	 再生/一時停止	 保護/保護解除	 削除
フォト閲覧	 戻る*	 上	 下	 削除

*いずれのモード時も電源ボタンを 3 秒ほど長押しすると DrivePro の電源をオン/オフします。

■ LED 表示参照チャート

LED	Wi-Fi	LED 状態	説明
	オン	点滅	Wi-Fi で録画中
		点灯	Wi-Fi スタンバイ
	オフ	点滅	録画中
		点灯	スタンバイ

■ 日付と時間の設定

- 録画中に設定ボタン  を押します。
-  /  を押して **Date/Time Settings (日時設定)** を選択し、**OK** を押します。

Date/Time

2016 / 02 / 25
11 : 46 : 08

   OK

-  /  を押して値を調節し、**OK** を押すと次の設定項目に移動します。
- 上記の手順 3 を繰り返して日付と時刻を設定します。

Date/Time

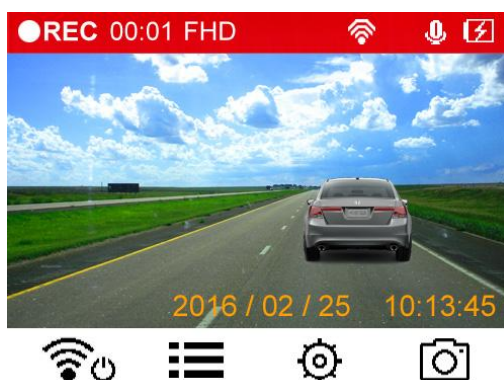
24H Y/M/D
UTC +8 : 00

   OK

7. 録画 |

車のエンジンをかけると、DrivePro は自動的に起動して録画を開始します。

デフォルトでは 3 分毎に録画ファイルを保存します。録画の長さを調整するには本マニュアルの**設定**の項を参照ください。



エンジンを止めると DrivePro は自動的に現行の録画を保存して電源をオフにします。

注記: 車によってはエンジンを止めた後もシガーソケットから電源供給を行うことがあります。その場合はバッテリーの消耗を抑え、予期せぬ問題を防ぐために、エンジン停止後またはアイドリング状態時にシガーソケットからカーアダプタを外すなどしてください。

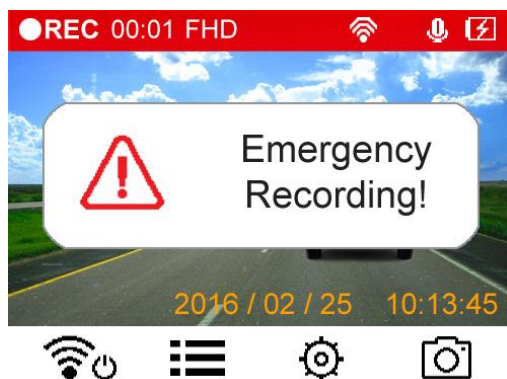
■ 緊急録画

メモリ容量の 30%が緊急録画ファイルの保存用に確保されています。緊急録画モードで記録されたファイルは上書きされないように保護されます。

手動緊急録画: 録画中に DrivePro 底面部の緊急録画ボタンを押すと、手動で緊急録画モードに切り換えることができます。



緊急録画が始まると下図のような注意が画面に表示されます。



G センサー緊急録画: 録画中に DrivePro が衝撃を感知すると自動的に緊急録画モードに切り換わります。

- G センサーの感度を“高”に設定すると、わずかな衝撃も感知して緊急録画モード状態になります。
- G センサーの感度を“低”に設定すると、大きな衝撃のみ感知して緊急録画モード状態になります。

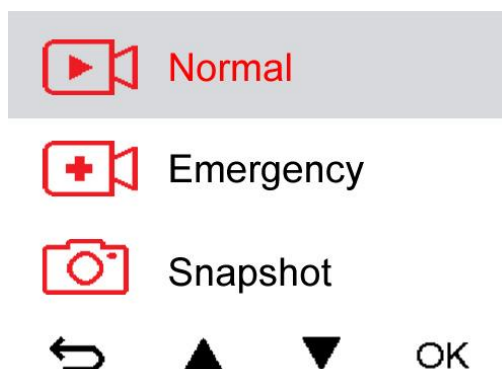
設定メニューで G センサーの感度調節や有効/無効設定を行います。

付記: 30%のストレージ領域が緊急録画ファイルでいっぱいになると、一番新しいファイルは最も古い緊急録画ファイルを上書きして保存されます。

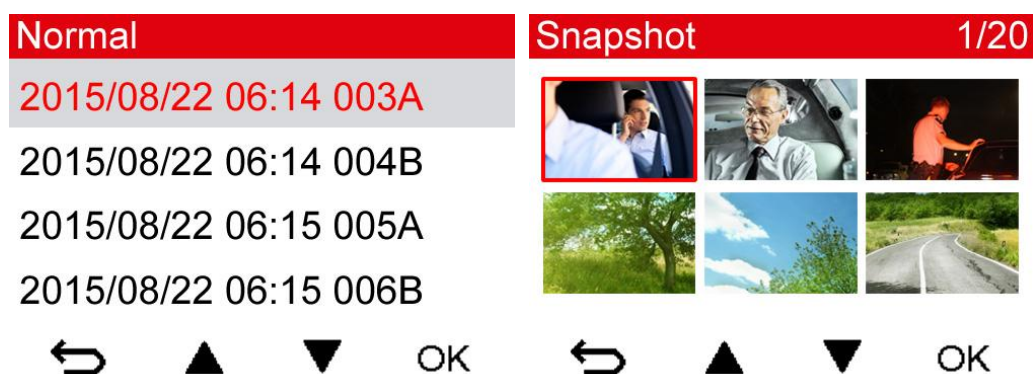
8. 動画再生とフォト表示 |

■ 動画再生 / フォト表示

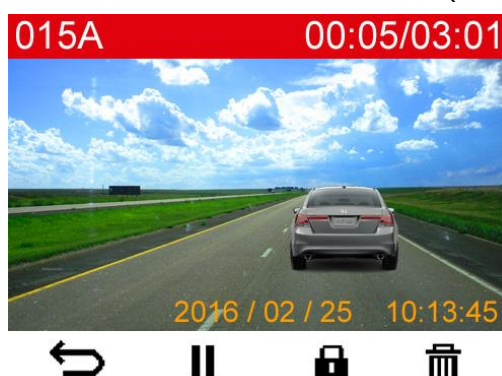
1. 録画中にファイル一覧ボタン  を押します。
2.  /  を操作してファイルの種類(通常録画/緊急録画/スナップショット)を選択し、 を押します。



3.  /  を操作し再生/表示するファイルを選択し、 を押します。



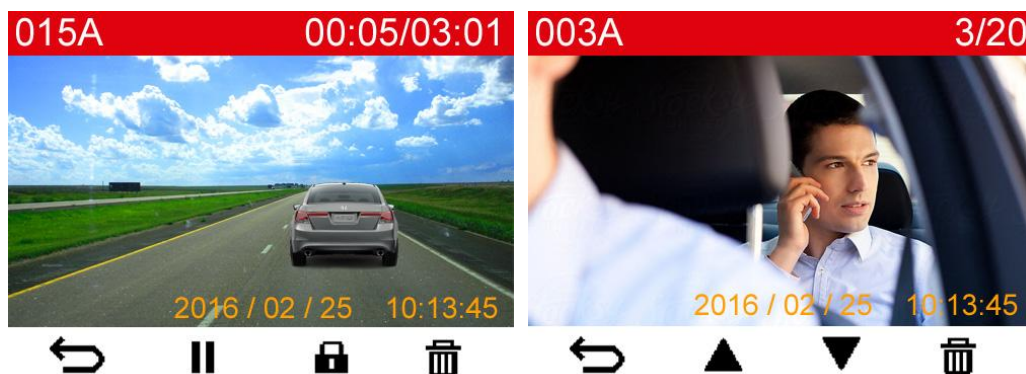
4. 録画ファイルの再生は  で一時停止し、 で再度再生(レジューム再生)します。



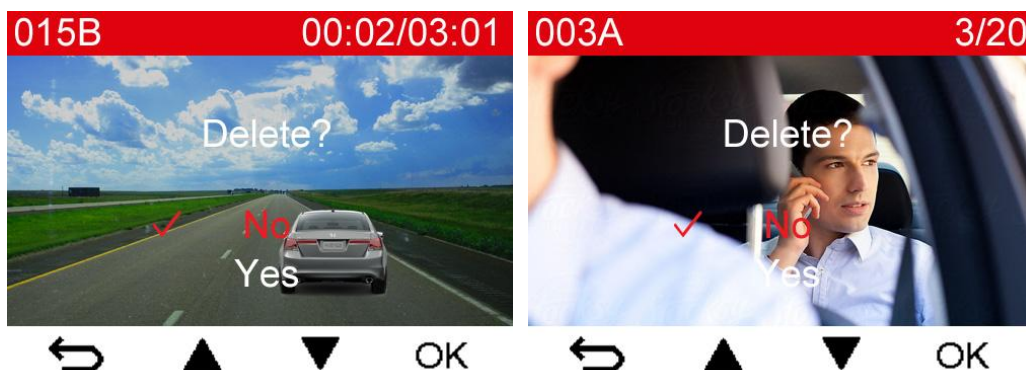
5.  を押すとファイル一覧に戻ります。

■ 録画/フォトファイルの削除

1.  を押すとファイルを削除します。

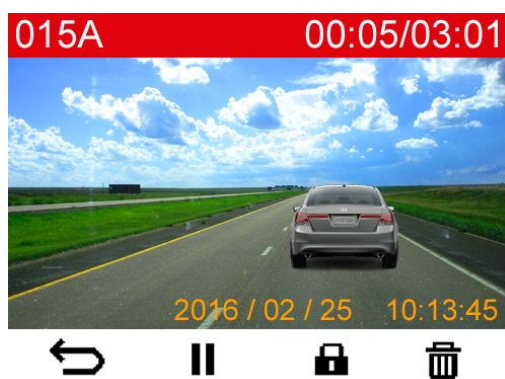


2.  /  でキャンセルまたは録画/フォトファイルの削除の確認を選択して  を押します。

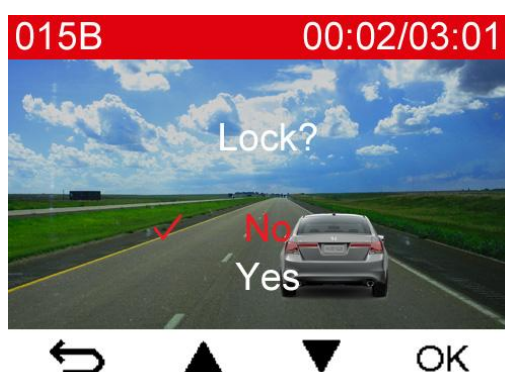


■ 録画ファイルの保護

1.  を押すと録画ファイルを保護できます。



2.  /  を操作してロック/ロック解除を選択し、 を押します。



■ ビデオ出力

テレビで録画ファイルを再生する場合

1. ビデオケーブルを使用して DrivePro をテレビに接続します。
2. DrivePro の設定ボタン  を押します。
3.  /  でビデオ出力を選択し、 を押します。
4.  /  で使用地域のテレビタイプ(NTSC / PAL)を選択し、 を押します。(日本では NTSC を選択してください。)
5.  を押して録画面面に戻り、ファイル閲覧ボタン  を押します。
6.  /  でファイルの種類(通常録画/緊急録画)を選択し、 を押します。
7.  /  で閲覧するファイルを選択し、 を押します。

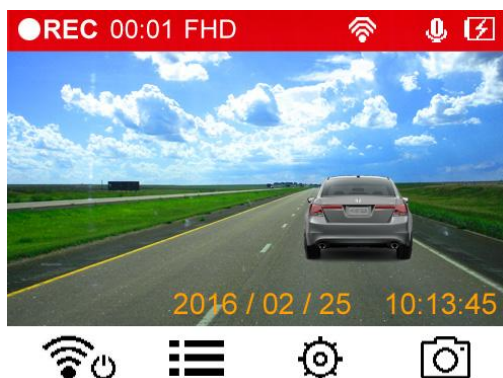
テレビでの再生を無効にする場合

1. DrivePro の設定ボタン  を押します。
2.  /  でビデオ出力を選択し、 を押します。
3.  /  で無効を選択し、 を押します。
4. テレビと DrivePro からビデオケーブルを外します。

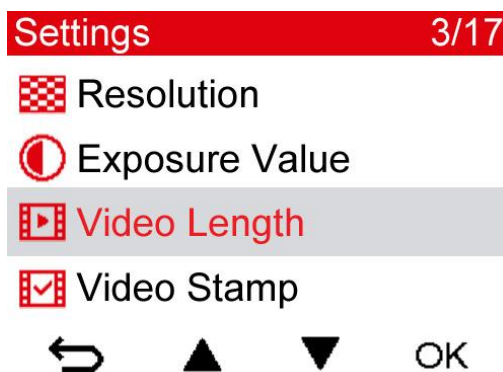
9. 設定 |

設定メニューでは録画解像度、録画時間、G センサー感度を調節できます。また、日時設定、表示言語変更、の変更、メモ리카ードのフォーマット、ファームウェアの更新も設定から実行できます。

1. DrivePro 設定を調節するには設定ボタン  を押します。



2.  /  を操作して設定項目を選択し、 を押します。



3.  /  を操作して設定内容を選択し、 を押します。

Video Length

1 min

3 min

✓ 5 mins



OK

4. を押すと設定メニューに戻ります。

■ メニュー項目



解像度: 動画の解像度/画質設定

オプション: 1080P 30FPS / 720P 30FPS



画面の明るさ: 画面の明るさ/暗さの露出補正值を調節

オプション: +2.0 ~ -2.0



録画の長さ: 録画ファイルの録画時間を設定

オプション: 1分 / 3分 / 5分



ビデオスタンプ: 録画中の動画のイベントや現行時間を表示

オプション: 有効 / 無効



Gセンサー: Gセンサーの感度を調節

オプション: 無効 / 低 / 中 / 高



マイク: 録画中のマイクのオン/オフ

オプション: 無効/有効



音量: スピーカーの音量調節

オプション: 0 / 1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 / 7 (0を選択すると消音モード)



本体画面の消灯: 録画開始後に画面表示を自動消灯する時間を設定

オプション: 無効 / 1分後 / 3分後



電源オフ遅延: DrivePro の電源オフを決まった時間後に設定

オプション: 無効 / 10秒 / 30秒



日時設定: 日時の表示形式を設定



ビデオ出力: 地域に則したテレビのタイプを設定

オプション: 無効 / NTSC / PAL



LED 信号機設定: 信号の点滅を軽減するための適度な周波数を設定

オプション: 50Hz / 60Hz (東日本は 50Hz、西日本は 60Hz に設定)



言語: 画面に表示される言語を設定(13言語に対応)

オプション: English / 繁體中文 / 简体中文 / 日本語 / Deutsch / Español / Français / Italiano / Русский / Português / Ελληνικά / Türkçe / 한국어



情報: DrivePro のファームウェアバージョン、カード容量、空き容量、SSID、パスワードを表示



カードフォーマット: microSD カードのフォーマット
オプション: キャンセル / 確認



ご注意: フォーマットを実行するとカード内のすべてのデータは削除されます。



設定の初期化: 全ての設定を製品出荷時状態にリセット
オプション: キャンセル/確認



ファームウェア更新: ファームウェアを最新のバージョンに更新

トランセンドのウェブサイトより、最新のファームウェアを入手して、DrivePro を常に更新してください。

<http://www.transcend-info.com/Support/service>

1. トランセンドのウェブサイトからファームウェアをダウンロード後、解凍してから microSD カードの“SYSTEM”フォルダに DP200.bin ファイルのみ保存します。
2. 最新バージョンのファームウェアを保存した microSD カードを DrivePro に挿入します。
3. 設定項目から Upgrade Firmware (ファームウェア更新)を選択して **OK** を押すと、DrivePro が自動的に最新ファームウェアにアクセスします。確認を選択するとファームウェア更新を開始します。



Upgrade firmware?

✓ Cancel
Confirm



ファームウェアの更新中は電源供給を中断したり、microSD カードを取り外したりしないでください。

1. ファームウェアの更新中は DrivePro は起動せず、赤い LED ランプが点滅します。更新が

完了すると **DrivePro** は自動的に再スタートします。

2. ファームウェアの更新に失敗して **DrivePro** が起動しなくなった場合はトランセンドの販売代理店またはカスタマーサポートまでお問い合わせください。

10. DrivePro New App の使い方 |

iOS 機器(iPhone/iPad)や Android 搭載機器専用に提供している無料ダウンロードアプリの DrivePro New App はスマートフォンやタブレット端末からワイヤレスで DrivePro にアクセスし、DrivePro の設定管理や録画ファイルの再生などが可能です。

■ DrivePro New App のダウンロードとインストール

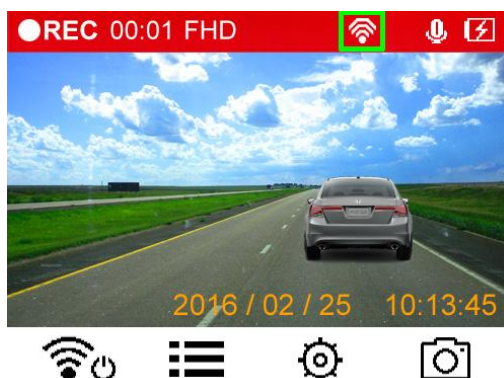
1. DrivePro New App をアップルストアか Play ストアから選択します。
2. DrivePro New App をダウンロードしインストールします。



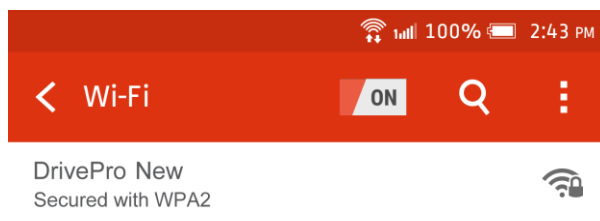
インストールが完了したらアプリのアイコンが機器のホーム画面に表示されます。アプリを使う前に DrivePro のマニュアルを参照ください。

■ DrivePro への接続

1. 録画中に  を押して Wi-Fi 機能を起動します。



2.  のアイコンが表示されたら、モバイル機器からワイヤレスで DrivePro にアクセス可能です。
3. DrivePro の Wi-Fi が起動した後、数秒ほど待つとモバイル機器でネットワークが表示されます。
4. モバイル機器の Settings (設定) をタップして Wi-Fi 設定を開きます。
5. モバイル機器で DrivePro の Wi-Fi リンクを選択します。(デフォルトのパスワードは“12345678”)



6. ホーム画面の DrivePro アイコンをタップしてアプリを使用します。
7. ワイヤレスアクセスすると DrivePro に以下の画面が表示されます。



付記: デフォルトの SSID とパスワードは DrivePro New App の設定で変更できます。

11. DrivePro Toolbox™ ソフトウェア |

DrivePro Toolbox は Windows 用のユーザーフレンドリーなソフトウェアで、コーデックのインストールを
する必要なく DrivePro で記録した録画ファイルを再生でき、ドライビングパス(運転足跡)が確認できます。
(DrivePro 200 ではこの機能は使えません。)

1. インストールファイルをダウンロードします。
<http://www.jp.transcend-info.com/downloads>
2. DrivePro Toolbox ソフトウェアをコンピュータにインストールします。

以下の便利な機能が含まれています。

- **動画のソート**

ファイル名、録画日、グループで録画ファイルをソートします。

- **スムーズな動画再生**

DrivePro もしくは microSD カードスロット対応のカードリーダーやアダプタを利用して Windows
OS のコンピュータに接続し、録画ファイルを再生します。

- **ドライビングパスの表示**

地図上にドライブの足跡が表示されます。(この機能は GPS レシーバーが搭載されている DrivePro 220
と DrivePro 520 のみ利用可能)

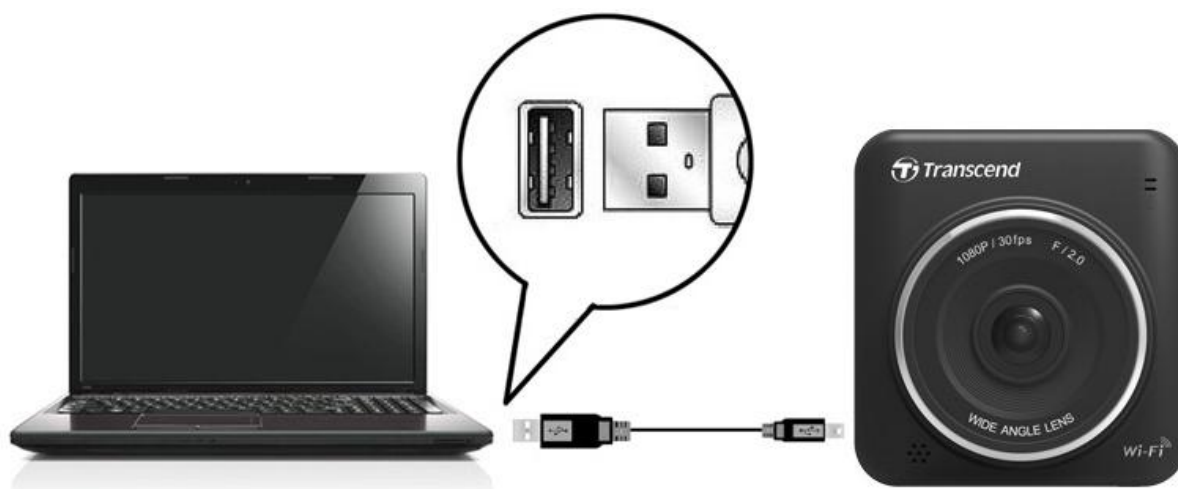
12. コンピュータへのファイル転送 |

以下の方法で DrivePro のメモリカードとコンピュータ間でデータ転送が行えます。

方法 1: microSD カードを DrivePro から取り出し、カードリーダーを使用してデータをコンピュータに転送します。

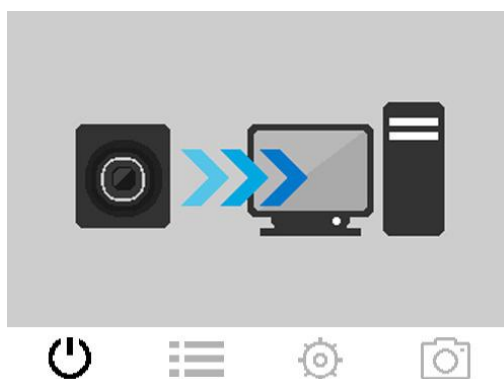
方法 2:

1. microSD カードを DrivePro に挿入します。
2. USB ケーブル(別売り)のミニ USB 端子を DrivePro のミニ USB ポート(本体右側面部)に接続します。
3. USB ケーブルの USB 端子をコンピュータの利用可能な USB ポートに接続します。



DrivePro のパッケージに USB ケーブルは付属されていません。

DrivePro の画面はコンピュータに接続すると下図のようになります。



■ Windows® 7 / 8 / 8.1 / 10 の場合

DrivePro をコンピュータに接続する際にドライバのインストールは不要です。Windows® OS は DrivePro に対応したドライバを持っています。正しく接続されると、DrivePro はマイコンピュータにリムーバブルディスクとして認識され、ドライブ番号が割り当てられます。また、ハードウェアアイコン  がシステムトレイに表示されます。

Name	Type	Total Size	Free Space
Hard Disk Drives (2)			
Local Disk (C:)	Local Disk	976 GB	237 GB
Local Disk (D:)	Local Disk	886 GB	3.19 GB
Devices with Removable Storage (1)			
Removable Disk (E:)	Removable Disk		

*付記: (E:)はドライブ割り当てレターの例です。 - アルファベットはコンピュータによって異なります。

DrivePro はコンピュータに接続した場合、外付けハードドライブのようにデータ転送を行うことができます。録画ファイルを転送するには DrivePro のフォルダからファイルをドラッグ&ドロップしてください。

DrivePro の正しい取り外し方(Windows の場合)

1. システムトレイのハードウェアアイコン  を 1 回クリックします。
2. “**Safely remove Hardware (ハードウェアの安全な取り外し)**”というポップアップウィンドウが現れます。クリックして続けます。
3. DrivePro を USB ポートから外してください。



■ Mac® OS X 10.8.2 以降の場合

DrivePro をコンピュータに接続する際にドライバのインストールは不要です。コンピュータの利用可能な USB ポートに接続すると、自動的に認識されます。



DrivePro の正しい取り外し方(Mac OS の場合)

DrivePro のディスクアイコンをドラッグ&ドロップでゴミ箱に入れ、USB ポートから取り外します。



1. データの消失や破損を防ぐために DrivePro は正しい方法でコンピュータから取り外してください。
2. DrivePro がコンピュータに接続されている間はファイルの転送しかできず、DrivePro の機能を使用することはできません。通常の機能を使用する場合はコンピュータから取り外してください。
3. DrivePro がコンピュータに接続されているときは、コンピュータから要求された場合でもフォーマットやディスクの初期化を行わないでください。

13. トラブルシューティング |

もし故障が生じた場合は、修理に出す前にまず下記の項目をチェックしてください。下記の項目を試しても改善されなかった場合は、販売店、サービスセンター又は現地のトランセンドオフィスまでお問い合わせください。ウェブサイトでも **FAQ** とサポート情報を公開しております。ハードウェアに関する事は **DrivePro** ユーザーマニュアルを参照ください。

■ コンピュータのOSがDriveProを認識しません

以下の項目をチェックしてください。

1. DrivePro が正しく USB ポートに接続されていますか。接続されていない場合は、一度取り外してから再度接続してください。
2. DrivePro が Mac キーボードに接続されていませんか。接続されている場合は、キーボードから取り外して Mac デスクトップの USB ポートに接続してください。
3. その USB ポートは利用可能ですか。利用可能でない場合は、ご使用のコンピュータ(又はマザーボード)のマニュアルを参照して利用可能な状態にしてください。

■ DrivePro をボタン操作できません (ハングアップ/遅滞/フリーズ)

DrivePro からカーアダプタを外し、再度接続してください。

■ DrivePro がメモ리카ードの録画ファイルを読み出せません

1. 編集等した動画は DrivePro で再生できない場合があります。
2. DrivePro は DrivePro で作成したファイルのみ再生可能です。

■ 緊急録画ボタンを押しても何も起こりません

緊急録画ができるのは DrivePro が録画中のときだけです。

■ Wi-Fi を停止させるにはどうすればいいでしょうか

録画中に Wi-Fi ボタンを押して Wi-Fi 機能をオフにしてください。

■ モバイル機器に DrivePro のネットワークが表示されません

まずモバイル機器の Wi-Fi 接続が有効になっているかを確認してください。Wi-Fi を起動後、ネットワーク表示されるのを数秒待つてください。

■ DrivePro のネットワークにワイヤレス接続できません

DrivePro への電源供給を止めて microSD カードを再挿入し、再度 DrivePro に電源を供給してください。また、別の iOS/Android 機器が DrivePro のネットワークにアクセスしていないか確認してください。一度に DrivePro のネットワークにアクセスできる iOS/Android 機器は 1 台のみです。

■ DrivePro の Wi-Fi ネットワーク名やパスワードを忘れた場合はどうしたらいいですか

DrivePro の設定メニューの **Restore Defaults (設定の初期化)** を実行して、ネットワーク名(SSID)とパスワードをデフォルト設定(SSID: "DrivePro"、パスワード: "12345678")に戻してください。

■ 何台の機器が同時に DrivePro のネットワークにアクセスできますか

同時に DrivePro のネットワークにアクセスできる iOS/Android 機器は 1 台です。

■ **Android 機器で“インターネット接続できません”と表示され Wi-Fi がオンなのに DP200 に接続できません**

モバイル機器の設定で自動ネットワークスイッチの機能を確認してください。自動ネットワークスイッチ機能を無効にしてください。

14. 仕様 |

ディスプレイ:	2.4 インチのカラー液晶
接続インターフェース:	USB 2.0
ストレージ容量:	MLC チップベースの microSD, 8GB / 16GB / 32GB (Class 10 以上)
スピーカー/マイク:	1.0 Watt / 0.5mA (内蔵)
サイズ:	67mm(L) × 72mm(W) × 34.3mm(H)
重量:	89g
車両のシガーアダプタからの電源供給:	入力 DC10V~30V / 1A (最大) 出力 DC5V / 1A
DrivePro への電源供給:	DC5V / 1A
動作環境温度:	-20°C (-4°F) ~ 65°C (149°F)
動画フォーマット:	H.264 (MOV:最大 1920x1080 30fps)
レンズ:	F/2.0, 160°ワイドアングル
解像度/フレームレート:	1920 x 1080 30fps 1280 x 720 30fps
ネットワーク インターフェース:	Wi-Fi 802.11b/g/n
認証:	CE, FCC, BSMI, KC, NCC, MIC
保証期間:	2年(付属のmicroSDは2年保証)
付記:	1. ドライブレコーダーとして録画の適切な読み込み/書き込みを行うパフォーマンスを最適化するために、MLCベースのメモリカードを使用するようにしてください。TLCベースのメモリカードをドライブレコーダーに使うと、パフォーマンスが不安定になる可能性があります。 2. トランセンDでは付属のマイクロSDカード以外に安定した録画パフォーマンスを持つカードを選ぶ場合、Ultimate microSD card シリーズ (633x & 600x)を勧めています。以下が推奨 microSD カードです。 ● 16/32GB microSDHC Class 10 UHS-I 600x (TS16G/32GUSDHC10U1) ● 32GB microSDHC Class 10 UHS-I U3 633x (TS32GGUSDU3)

15. リサイクルと環境への配慮 |



製品のリサイクル(WEEE): 本製品はリサイクルまたは再使用が可能な高品質の部材を使用して設計および製造されています。車輪付きゴミ箱にバツ印の入ったマークは **WEEE** 指令対象製品であることを示しています。

電気・電子機器を廃棄する際には、販売店による引取りなど、必ず各国の法律に従ってください。環境や健康に悪影響を及ぼす可能性がありますので、古くなった製品は適切な方法で廃棄するようにしてください。



バッテリーの廃棄: このマークは EU 新電池指令(2006/66/EC)に該当する充電式バッテリーを内蔵している製品に表示されており、適切な方法で廃棄する必要があります。

バッテリーを廃棄する際には、必ず各国の法律に従ってください。環境や健康に悪影響を及ぼす可能性がありますので、バッテリーは適切な方法で廃棄するようにしてください。

取替え不可なバッテリーが内蔵されている製品についてはバッテリーを取り外す(または取り外そうとする)と保証が無効となります。製品を廃棄する際に取り外して適切に廃棄してください。

注意！

違うタイプのバッテリーに取り換えると爆発などのリスクがあります。

使用済バッテリーはそのバッテリーの説明書を参照して処分してください。

16. Federal Communications Commission (FCC) Statement

This device complies with Part 15 FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference. (2) This device must accept any interference received including interference that may cause undesired operation.

This Equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

RF Exposure Statement:

This equipment complies with FCC RF radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This equipment should be installed and operated with a minimum distance of 20cm between the radiator and your body.

You are cautioned that changes or modifications not expressly approved by the part responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

FCC RF Radiation Exposure Statement:

This Transmitter must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

17. 保証規定 |

“枠を越えて、更に上に”はトランセンドのカスタマーサービスにおける姿勢です。私たちは常に自身を業界基準よりも高い位置に置くように心がけています。それはお客様の満足を得られるための私たちの義務だと思っています。

トランセンドの製品は全て保証付きで、不良品のないようにテストを受け、公示している仕様に準拠していることを確認しています。トランセンドの **DrivePro** が、推奨された環境において通常の使用をしている間に、製造や部品の不備のせいで不具合が起きた場合、保証期間内であれば修理もしくは同等の製品との交換を行います。ここでは保証の条件と制限事項について述べます。

保証期間: トランセンドの **DrivePro** の保証は、購入日から **2年間**有効です。保証サービスを受けるには、購入日を証明するものが必要となります。トランセンドは製品を検査し、修理可能であるか、交換が適当であるかどうかを査定します。修理か交換の決定はトランセンドにお任せください。トランセンドでは該当製品と機能的に同等である製品と交換する権利も保有させていただきます。(付属の **microSD** カードの保証期間は2年です。)

制限事項: 本保証は、事故、不正扱い、酷使、不正な取付け、改造、天災、間違った使用、電気的問題などによる不良には適応いたしません。また、製品ケースの取り外し、品質シールや製品シリアル番号を含めた製品表面の物理的ダメージ、誤用、改変が認められる製品の保証はいたしません。トランセンドは、ハードディスクやフラッシュメモリデバイスの故障によるいかなるデータの損失について復旧の責任を負いません。トランセンドの **Drive Pro** は業界基準に沿っていることが確認されたデバイスと一緒にご使用してください。トランセンドはサードパーティのデバイスとの併用で生じたトランセンド製品不具合によるダメージについての責任を負わないこととします。また、後発的、間接的又は偶発的なダメージや、負債、投資の損失、データの損失によるビジネス弊害などについても一切の責任を負わないこととします。また、サードパーティの装置のダメージや故障については、その可能性を認知していたとしても責任を負いません。

おねがい

- ・ 故障品の修理/交換の受け付けは弊社に送付いただくことで受け付けております。弊社より返送時は弊社負担ですがご送付いただく際は送料をご負担ください。
- ・ 本製品は将来改良の為予告なく変更する場合があります。
- ・ 本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理につきましては、お買い上げの販売店もしくは弊社サポートセンターにお問い合わせください。



Transcend Information, Inc.

<http://jp.transcend-info.com>

* Transcend ロゴは Transcend Information, Inc.の登録商標です。

*すべてのロゴとマークは各社の商標です。

*ここに記載されている内容は予告なく変更されることがあります。

18. GNU General Public License (“GPL”) Disclosure

Firmware incorporated into this product and/or software used for this product may include third party copyrighted software licensed under the GPL (hereinafter referred to as “GPL Software”). In accordance with the GPL, if applicable: 1) the source code for the GPL Software may be downloaded at no charge or obtained on CD for a nominal charge by calling Customer Support within three years of the date of purchase; 2) you may copy, re-distribute and/or modify the GPL Software under the terms of the GNU General Public License as below or any later version, which may be obtained at <http://www.gnu.org/licenses/gpl.html>; 3) the GPL Software is distributed WITHOUT ANY WARRANTY, without even implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. The entire risk as to the quality and performance of the GPL Software is with you. Transcend does not provide any support for the GPL software.

19. End-User License Agreement (EULA)

Software license terms and conditions

1. **Generally.** Transcend Information, Inc. (“Transcend”) is willing to grant the following license to install or use the software and/or firmware (“Licensed Software”) pursuant to this End-User License Agreement (“Agreement”), whether provided separately or associated with a Transcend product (“Product”), to the original purchaser of the Product upon or with which the Licensed Software was installed or associated as of the time of purchase (“Customer”) only if Customer accepts all of the terms and conditions of this Agreement. PLEASE READ THESE TERMS CAREFULLY. USING THE SOFTWARE WILL CONSTITUTE CUSTOMER'S ACCEPTANCE OF THE TERMS AND CONDITIONS OF THIS AGREEMENT. IF YOU DO NOT AGREE TO THE TERMS AND CONDITIONS OF THIS AGREEMENT, DO NOT INSTALL OR USE THE LICENSED SOFTWARE.

2. **License Grant.** Transcend grants to Customer a personal, non-exclusive, non-transferable, non-distributable, non-assignable, non-sublicensable license to install and use the Licensed Software on the Product in accordance with the terms and conditions of this Agreement.

3. **Intellectual Property Rights.** As between Transcend and Customer, the copyright and all other intellectual property rights in the Licensed Software are the property of Transcend or its supplier(s) or licensor(s). Any rights not expressly granted in this License are reserved to Transcend.

4. **License Limitations.** Customer may not, and may not authorize or permit any third party to: (a) use the Licensed Software for any purpose other than in connection with the Product or in a manner inconsistent with the design or documentations of the Licensed Software; (b) license, distribute, lease, rent, lend, transfer, assign or otherwise dispose of the Licensed Software or use the Licensed Software in any commercial hosted or service bureau environment; (c) reverse engineer, decompile, disassemble or attempt to discover the source code for or any trade secrets related to the Licensed Software, except and only to the extent that such activity is expressly permitted by applicable law notwithstanding this limitation; (d) adapt, modify, alter, translate or create any derivative works of the Licensed Software; (e) remove, alter or obscure any copyright notice or other proprietary rights notice on the Licensed Software or Product; or (f) circumvent or attempt to circumvent any methods employed by Transcend to control access to the components, features or functions of the Product or Licensed Software.

5. **Copying.** Customer may not copy the Licensed Software except that one copy of any separate software component of the Licensed Software may be made to the extent that such copying is necessary for Customer's own backup purposes.

6. Open Source. The Licensed Software may contain open source components licensed to Transcend pursuant to the license terms specified as below,

1. GNU General Public License (GPL), the terms of which is currently available at <http://www.gnu.org/licenses/gpl.html>;
2. GNU Lesser General Public License (LGPL), the terms of which is currently available at <http://www.gnu.org/copyleft/lesser.html>; and/or
3. Code Project Open License (CPOL), the terms of which is currently available at <http://www.codeproject.com/info/cpol10.aspx>.

The above license terms will control solely with respect to the open source components. In the event that this Agreement conflicts with the requirements of the above one or more terms with respect to the use of the corresponding open source components, Customer agrees to be bound by such one or more license terms.

7. Disclaimer. TRANSCEND MAKES NO WARRANTY AND REPRESENTATIONS ABOUT THE SUITABILITY, RELIABILITY, AVAILABILITY, TIMELINESS, LACK OF VIRUSES OR OTHER HARMFUL COMPONENTS AND ACCURACY OF THE INFORMATION, LICENSED SOFTWARE, PRODUCTS, SERVICES AND RELATED GRAPHICS CONTAINED WITHIN THE LICENSED SOFTWARE FOR ANY PURPOSE. ALL SUCH INFORMATION, LICENSED SOFTWARE, PRODUCTS, SERVICES AND RELATED GRAPHICS ARE PROVIDED "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND. TRANSCEND HEREBY DISCLAIMS ALL WARRANTIES AND CONDITIONS WITH REGARD TO THIS INFORMATION, LICENSED SOFTWARE, PRODUCTS, SERVICES AND RELATED GRAPHICS, INCLUDING ALL IMPLIED WARRANTIES AND CONDITIONS OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, WORKMANLIKE EFFORT, TITLE, AND NON-INFRINGEMENT.

IN NO EVENT SHALL TRANSCEND BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, PUNITIVE, INCIDENTAL, SPECIAL, CONSEQUENTIAL DAMAGES OR ANY DAMAGES WHATSOEVER INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, DAMAGES FOR LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, ARISING OUT OF OR IN ANY WAY CONNECTION WITH THE USE, PERFORMANCE OR ACCURACY OF THE LICENSED SOFTWARE OR WITH THE DELAY OR INABILITY TO USE THE LICENSED SOFTWARE, OR THE PRODUCT WITH WHICH THE LICENSED SOFTWARE IS ASSOCIATED, WHETHER BASED ON CONTRACT, TORT, NEGLIGENCE, STRICT LIABILITY OR OTHERWISE, EVEN IF TRANSCEND HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

8. Limitation of Liability. IN ANY CASE, TRANSCEND 'S LIABILITY ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THIS AGREEMENT WILL BE LIMITED TO THE TOTAL AMOUNT ACTUALLY AND ORIGINALLY PAID AT RETAIL BY CUSTOMER FOR THE PRODUCT. The foregoing Disclaimer and Limitation of Liability will apply to the maximum extent permitted by applicable law. Some jurisdictions do not allow the exclusion or limitation of incidental or consequential damages, so the exclusions and limitations set forth above may not apply.

9. Termination. Transcend may, in addition to any other remedies available to Transcend, terminate this Agreement immediately if Customer breaches any of its obligations under this Agreement.

10. Miscellaneous. (a) This Agreement constitutes the entire agreement between Transcend and Customer concerning the subject matter hereof, and it may only be modified by a written amendment signed by an authorized executive of Transcend. (b) Except to the extent applicable law, if any, provides otherwise, this Agreement will be governed by the law of the Republic of China, excluding its conflict of law provisions. (c) If any part of this Agreement is held invalid or unenforceable, and the remaining portions will remain in full force and effect. (d) A waiver by either party of any term or condition of this Agreement or any breach thereof, in any one instance, will not waive such term or condition or any subsequent breach thereof. (e) Transcend may assign its rights under this Agreement without condition. (f) This Agreement will be binding upon and will inure to the benefit of the parties, their successors and permitted assigns.